

赤ブドウ葉エキス

新規の引き合いが急増

アスク薬品

アスク薬品（千葉県市

川市、☎047・3399・

7598）は、むくみの改善などを訴求する「赤ブドウ葉エキス」が好調に推移している。

赤ブドウ葉は、ヨーロッパで古くから食されてきたポリフェノールな食材

であり、足のむくみ・だるさ・静脈瘤の医薬品としても使用されている。

同社の赤ブドウ葉エキスは、赤ワイン醸造用のブドウの葉を原材料にポリフェノールとアントシアニンの従来のフランス薬局方規格に加え、良質の赤ワイン中に多く検出されるトランスレスベラトロールに着目、規格成分としたもの。10年以上前から取り扱っており、足のむくみや下肢静脈瘤の改善による美脚訴求の商品などに採用されてきた。

こうした中、レスベラトロールの人気と「赤ブドウ葉抽出物」を主成分とする第一類大衆薬が大手

製薬メーカーから今年度中に発売されるとの報道が重なり、注目を集め、引き合いが増えている。

